



# 平成28年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイケイ

コード番号 2722 URL <http://www.ai-kei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO

(氏名) 飯田 裕

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括

(氏名) 高橋 伸宜

TEL 052-856-3101

四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年5月期第2四半期の連結業績(平成27年6月1日～平成27年11月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	6,733	20.4	49	—	43	—	△3	—
27年5月期第2四半期	5,590	△3.8	△77	—	△78	—	△97	—

(注) 包括利益 28年5月期第2四半期 △4百万円 (—%) 27年5月期第2四半期 △97百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第2四半期	△1.69	—
27年5月期第2四半期	△53.64	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第2四半期	4,878	1,432	29.4
27年5月期	4,637	1,470	31.7

(参考) 自己資本 28年5月期第2四半期 1,432百万円 27年5月期 1,470百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	0.00	—	18.00	18.00
28年5月期	—	0.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,300	14.6	210	228.1	230	238.2	120	—	64.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期2Q	1,952,000 株	27年5月期	1,952,000 株
② 期末自己株式数	28年5月期2Q	88,900 株	27年5月期	88,900 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期2Q	1,863,100 株	27年5月期2Q	1,816,739 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大手企業を中心に業績の回復や賃金の上昇及び雇用環境の改善が引き続き継続するなど、国内景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費税増税後の個人消費は依然として回復に弱さがみられるほか、新興国や中国経済の減速など海外景気の下振れ懸念などもあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況の下、当社グループはリーディングカンパニーの最大条件を「ファンの多さ」と定義づけ「ファンづくり」を経営最大のテーマとして経営理念の実践を重ねております。

当第2四半期連結累計期間におきまして、メーカーベンダー事業では、引き続き雑貨商品、食品商品ともに重点販売商品を30アイテムほどに絞り込み、売り方・見せ方を磨き上げることに注力いたしました。商品開発においては、「美と健康」をキーワードとする商品かつお客様が良品廉価性を感じる商品の開発に注力してまいりました。

SKINFOOD事業では、お客様の顧客化を図るため、店舗への反復来店を促進するための諸施策をきめ細かく実施してまいりました。出店及び退店につきましては、FC(フランチャイズ)高松店を開設した一方で、FC(フランチャイズ)福岡天神地下街店を閉鎖いたしましたことから直営店19店舗(前年同期末23店舗)、FC(フランチャイズ)店1店舗(前年同期末1店舗)の20店舗(前年同期末24店舗)となりました。

ITソリューション事業では、引き続き通話録音システム「VOI STORE」、クラウド電話帳「Mobile First Box Access」、チャットシステム「Smart M Talk」の販売強化に当社グループ全体で取り組んでまいりました一方、経費の削減に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高6,733百万円(前年同四半期比20.4%増)、営業利益49百万円(前年同四半期は77百万円の営業損失)、経常利益43百万円(前年同四半期は78百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失3百万円(前年同四半期は97百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

## &lt;メーカーベンダー事業&gt;

売上高は6,147百万円(前年同四半期比22.8%増)となり、営業利益は87百万円(前年同四半期比364.8%増)となりました。

## &lt;SKINFOOD事業&gt;

売上高は458百万円(前年同四半期比6.9%減)となり、営業損失は9百万円(前年同四半期は38百万円の営業損失)となりました。

## &lt;ITソリューション事業&gt;

売上高は126百万円(前年同四半期比41.4%増)となり、営業損失は28百万円(前年同四半期は55百万円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ270百万円増加しました。

主な流動資産の変動は、「現金及び預金」が207百万円、「商品及び製品」が84百万円、それぞれ増加し、「受取手形及び売掛金」が46百万円減少したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ29百万円減少しました。

主な固定資産の変動は、「有形固定資産」が14百万円、「投資その他の資産」が14百万円、それぞれ減少したことによります。この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は4,878百万円となり、前連結会計年度末に比べ241百万円増加しました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ229百万円増加しました。主な流動負債の変動は、「買掛金」が166百万円、「その他」が50百万円、それぞれ増加したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ49百万円増加しました。

主な固定負債の変動は、「長期借入金」が42百万円増加したことによります。この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債は3,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ278百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ37百万円減少しました。主な純資産の変動は、「利益剰余金」が36百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月8日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に変更はありません。なお、上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	113,574	320,752
受取手形及び売掛金	2,500,967	2,454,809
商品及び製品	1,157,940	1,242,749
原材料及び貯蔵品	9,980	14,064
その他	158,044	177,970
貸倒引当金	△2,409	△1,945
流動資産合計	3,938,097	4,208,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	157,830	147,503
土地	80,216	80,216
その他(純額)	29,043	24,506
有形固定資産合計	267,090	252,226
無形固定資産		
のれん	56,200	49,589
その他	55,396	61,591
無形固定資産合計	111,597	111,180
投資その他の資産		
その他	331,331	317,045
貸倒引当金	△10,874	△10,591
投資その他の資産合計	320,457	306,454
固定資産合計	699,145	669,861
資産合計	4,637,242	4,878,263
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,089,386	1,255,832
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	347,358	352,253
役員賞与引当金	—	4,506
返品調整引当金	10,750	13,930
その他	551,524	601,934
流動負債合計	2,499,019	2,728,455
固定負債		
長期借入金	464,605	507,287
退職給付に係る負債	74,618	79,769
役員退職慰労引当金	121,330	125,328
その他	7,314	4,705
固定負債合計	667,868	717,090
負債合計	3,166,887	3,445,546

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,749	401,749
資本剰余金	365,001	365,001
利益剰余金	739,884	703,208
自己株式	△38,938	△38,938
株主資本合計	1,467,697	1,431,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,657	1,695
その他の包括利益累計額合計	2,657	1,695
純資産合計	1,470,354	1,432,717
負債純資産合計	4,637,242	4,878,263

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
売上高	5,590,375	6,733,347
売上原価	3,379,967	4,021,286
売上総利益	2,210,408	2,712,061
販売費及び一般管理費	2,287,575	2,662,515
営業利益又は営業損失(△)	△77,167	49,545
営業外収益		
受取利息	124	77
受取手数料	1,861	1,974
為替差益	593	340
その他	876	1,124
営業外収益合計	3,456	3,517
営業外費用		
支払利息	4,914	4,059
デリバティブ評価損	—	2,611
退店違約金	—	2,493
営業外費用合計	4,914	9,164
経常利益又は経常損失(△)	△78,624	43,899
特別損失		
固定資産除却損	3,613	—
減損損失	4,751	7,681
関係会社株式評価損	—	6,144
特別損失合計	8,364	13,825
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△86,989	30,073
法人税等	10,465	33,212
四半期純損失(△)	△97,454	△3,139
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△97,454	△3,139



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
四半期純損失(△)	△97,454	△3,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124	△962
その他の包括利益合計	124	△962
四半期包括利益	△97,330	△4,101
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△97,330	△4,101

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△86,989	30,073
減価償却費	27,967	26,276
減損損失	4,751	7,681
のれん償却額	4,544	6,611
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△186	△746
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	4,506
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,670	5,151
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,562	3,997
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△3,650	3,180
受取利息及び受取配当金	△124	△77
支払利息	4,914	4,059
為替差損益(△は益)	139	△273
デリバティブ評価損益(△は益)	—	2,611
固定資産除却損	3,613	—
関係会社株式評価損	—	6,144
売上債権の増減額(△は増加)	△193,661	46,157
たな卸資産の増減額(△は増加)	△24,065	△88,894
仕入債務の増減額(△は減少)	46,235	166,445
未収消費税等の増減額(△は増加)	△830	512
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,741	△42,097
その他の資産の増減額(△は増加)	11,944	3,896
その他の負債の増減額(△は減少)	△1,671	78,634
小計	△204,435	263,851
利息及び配当金の受取額	124	76
利息の支払額	△4,715	△4,485
法人税等の支払額	△34,484	△31,754
営業活動によるキャッシュ・フロー	△243,510	227,689
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△26,570	△7,498
無形固定資産の取得による支出	△7,516	△15,934
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,500	—
貸付けによる支出	—	△10,000
貸付金の回収による収入	8,059	7,313
差入保証金の差入による支出	△4,339	△11,751
差入保証金の回収による収入	—	3,909
その他	△2,861	△948
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,729	△34,910

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	280,000	—
長期借入れによる収入	200,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△172,282	△202,423
配当金の支払額	△31,798	△32,900
その他	—	△549
財務活動によるキャッシュ・フロー	275,919	14,126
現金及び現金同等物に係る換算差額	△139	273
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,460	207,178
現金及び現金同等物の期首残高	98,568	113,574
現金及び現金同等物の四半期末残高	96,107	320,752

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項ありません。